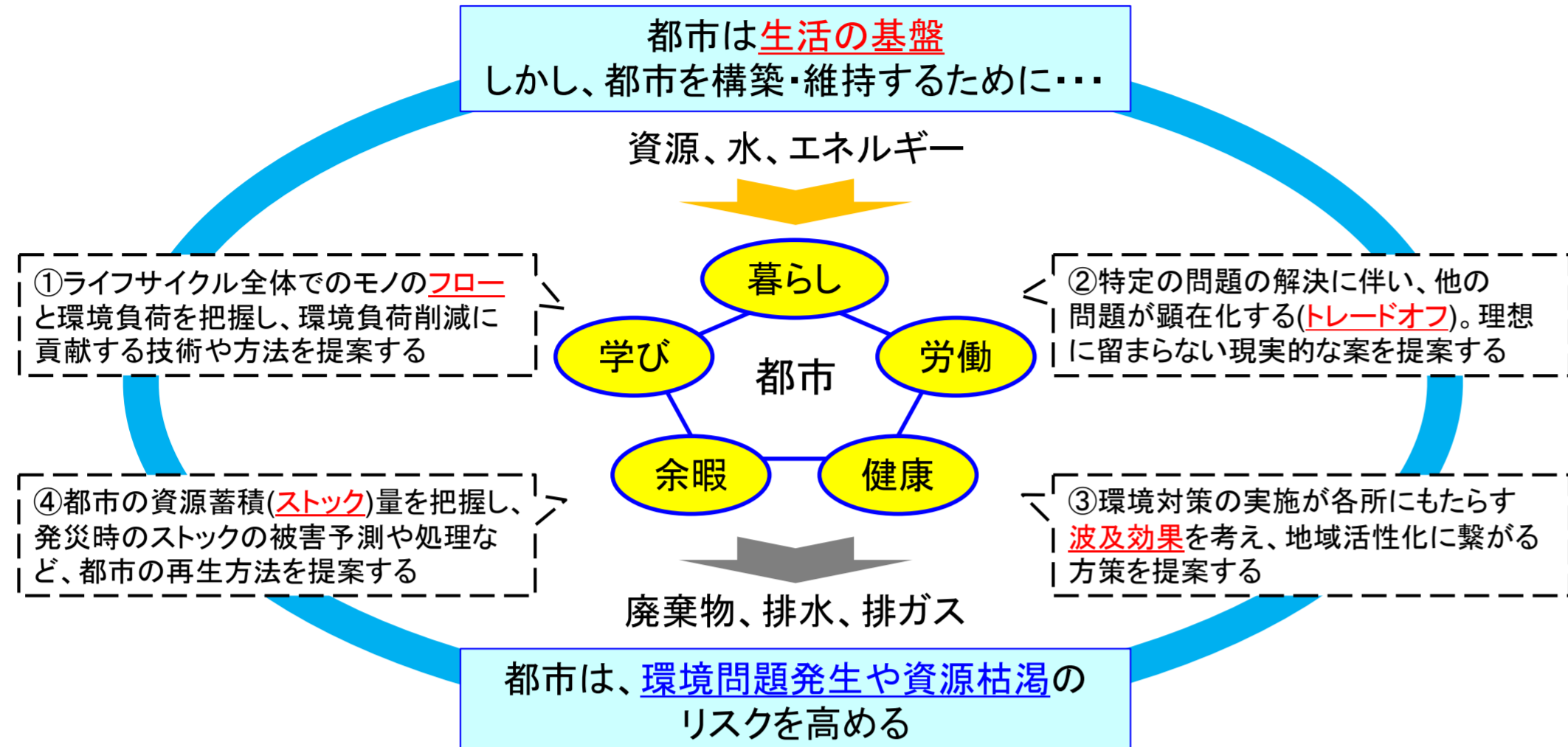


### 研究について

都市は私たちの暮らしの土台となっています。しかし、都市を維持するためには**多くの資源やエネルギーが必要**で、それが資源の枯渇や環境問題の原因になっています。当研究室では、都市を「**資源が循環するシステム**」として捉え、特に資源・エネルギーの効率的な利用に着目しながら、環境と調和する持続可能な都市の構築を目指した研究を進めています。

### 研究のコンセプト



### ピックアップ研究

#### プラスチックリサイクルの環境評価

回収ルートによって、リサイクルの質が異なる

リサイクルされたペットボトルを使った飲料

いくらかリサイクルした商品を作っても、消費者が購入してくれないと意味がない。消費者の行動変容が重要である

#### 消費者のライフスタイルと環境との関係性分析

モノ消費からコト消費への転換は、必ずしもCO<sub>2</sub>排出量の削減につながらない

エネルギー価格高騰は、社会的弱者の家計を圧迫する

#### 災害に強いまちづくりの構築に関する提案

災害廃棄物の発生量は建物や家財。耐震固定や空き家・不要物の撤去により、被害を抑制できる

### こんな研究をやっています

#### 【ごみ・資源関係】

- ・ プラごみのサーキュラーエコノミーを構築するために、分別収集・リサイクルのシステムをどのように構築すればよいか？
- ・ リサイクル品の受容性を高めるためには、どのような価値創造が望ましいか？
- ・ 高齢者の増加は、ごみ処理にどのような環境的・経済的影響を及ぼすか？
- ・ シェアリング(音楽・映像配信など)は資源消費の抑制につながっているか？

#### 【再エネ関係】

- ・ 技術的・経済的制約のもとで、再エネをどこまで利用可能か？
- ・ 地域の経済性、雇用、住民満足度を向上させる再エネの使い方は？

#### 【消費者行動・ライフスタイル関係】

- ・ 環境負荷削減のための行動は、本当に正しいといえるのか？
- ・ 昔と今の若者のライフスタイルの違いが、環境負荷にどう影響しているか？

#### 【環境政策関係】

- ・ 環境政策の実施は、環境負荷の削減に役立ってきたか？
- ・ カーボンニュートラル政策の推進により、他の環境問題や社会問題にどのような影響が発生する可能性があるか？

#### 【防災関係】

- ・ 災害廃棄物の処理を迅速かつ環境的・経済的に行うためにはどうしたらいいか？
- ・ 地域防災を進めるために、地域の自助・共助の能力をどのように高めればいいのか？

### 教育・研究:理論から実学への展開

物質収支を念頭に入れたまちづくりに係る施策の提案、社会実装を目指した、教育・研究を行っています。

#### 都市の物質収支の理解

- ・ 物質フロー分析
- ・ 資源の投入
- ・ 廃棄物(ごみ)の排出
- ・ エネルギー需給

#### 環境経済社会評価

- ・ 環境評価(ライフサイクルアセスメント)
- ・ 社会科学(経済分析、社会分析など)
- ・ 地域活性化、雇用創出、価値創出
- ・ ビジネス展開
- ・ ウェルビーイング

#### 対策の受容性の評価

- ・ 社会科学(合意形成など)
- ・ 自治体、住民、事業者への聞き取り
- ・ 自治体/政府への提言

現実社会を見据えながら包括的な視点で持続可能性を論じることができる人材の育成を目指します。

### OB・OGの主な就職先・進学先

【民間】(株)アイシン・コラボ、ヴェオリア・ジェネッツ(株)、大阪ガス(株)、(株)関西アーバン銀行、大栄環境(株)、東芝エネルギーシステムズ(株)、東洋紡(株)、(株)日鉄ケミカル&マテリアル、ハリマ化成(株)、日立製作所(株)、(株)福岡銀行、(株)ベイカレント・コンサルティング、JR西日本不動産開発(株)など

【公務員】環境省、林野庁、環境省近畿地方環境事務所、近畿経済産業局、兵庫県庁、大阪府役所、

【進学】京都大学大学院地球環境学堂・学舎、海外の大学院

### 主な卒業論文のタイトル

- ・ 脱炭素先行地域の政策効果分析: 尼崎市ゼロカーボンベースボールパークを事例として
- ・ 食品ロス削減を目的とした子ども食堂への食品寄付による社会的価値創出効果の評価
- ・ オフィス由来紙資源循環利用システムのライフサイクル環境影響評価: 神戸大学を事例として
- ・ 燃料貧困指標を用いた省エネ行動の効果分析: 東京電力管内と九州電力管内を事例として
- ・ 容器包装プラスチックのリサイクルルートの環境影響評価
- ・ プラスチックリサイクル製品の社会的受容性が環境負荷削減効果に与える影響の評価
- ・ 防災・減災対策を意図した住宅移転の費用便益分析
- ・ 小学生を対象とした環境教育の効果の持続性に関する研究
- ・ 災害廃棄物処理における住民視点の知識の構造化
- ・ 日本の自動車電動化に伴うレアメタルサプライチェーンの持続可能性評価
- ・ 高齢者のフレイル予防を考慮したウォークアブルなまちづくりのあり方の考察
- ・ 六甲山の森林管理をめぐるステークホルダーの関心事項の分析
- ・ 神戸市における家庭系ごみ排出量減少の要因分析
- ・ コロナ禍におけるテイクアウト・デリバリーの需要とプラスチックごみとの関係性の分析
- ・ 買い物弱者対策としての移動販売事業の展開に関する考察
- ・ エシカル消費の観点からみたふるさと納税の効果の検証

### 連絡先



田畑 智博(たばた ともひろ)  
准教授

所属: (大学院) 人間発達環境学研究科 人間環境学専攻  
(学部) 国際人間科学部 環境共生学科  
E-mail: tabata@people.kobe-u.ac.jp  
TEL&FAX: 078-803-7887  
研究室HP: <https://www.tabatalab.com/>

